

『めざせエリートピアニスト!』
開催記念ありがとうございます!

みんな
ありがとう!



Liar-soft 川崎分校発行

燃え盡す本能寺の二室に軍勢を舞の長(ナチ)とそれを見守る開丸(忠)の姿があった。八開五十年下天の内をくぐらぶは……
 ナチさん！ なにの冗談におどって居るんですか！ あつあつ熱い！
 忠……じやないか！ 開丸、わたしは信長長、魔王信長ですよ！
 そんな設定なのだからいいですから、早くここから逃げ出しましょうよ！
 魔王は逃げたりしないものよ。
 さっさと去れ！

これを定め、相手が結奈さんではどのみち逃げ遅れはないでしょう
 「わたしはナチさんのユリトピアですよ。一歩だけなのに……結奈も、呪うしかないわね」
 「まあまあ、忠、落ち着いてなさい。わたしたちと結奈さんなら同じ理想を追い求めていたはずよ」
 「どう思ってたの……」
 「かみでかみでとした掛け違いが生じただけ、ださされたけどよ」
 「ふう……」
 結奈さんならならきつと、立派なユリトピアを築いてくれるわ
 大勢の軍勢が床を踏み鳴らす音が近づいてくる。「口々に「信長はどことだ」「信長はいたか」と喚びまわっている」
 「さあ、忠、急ぎますよ」
 「さあ、忠、急ぎますよ」

「うい、うん、まだまだササさんと〇なことも×なこともやいばいしたかったのに……」
 「うい、うい、車……」
 二人は手にした鎧を拂え、抱き合うようにお互いの身を押し貫いた。と同時に轟音とともに燃え上がった天井が崩れ落ち、二人の身を包み込む。
 ありがとう、忠
 ナチさん……」

「一刻前
 「敵は本能寺にあり、わたしたちはこれから本能寺の信長を討ちます」
 「光秀(結奈)は高橋から逃げ、馬上から軍勢を見下ろす。大敵軍がそれに応え天地をとよます。うん……」
 「あわわわわ、本宮に丈夫……」
 物らの姿(比企)、判二(阿忠)が身を寄せ、小声で結奈に告げる。
 「大丈夫、勝算はあるよ。心配しないよ」
 うん、結奈ねえが決めたことなら………だじよ……」
 うん、結奈が言うなら大丈夫が、でももっと家康さんとかしつかり打ち合わせしてほしいほうがよかつたんじゃないか
 これはわたしただけで解決しなければいけない問題なの」

お奉行の
 百合堂さん



「屋上の百合堂さん」はOPムービーを作らせてもらったり、ドラマCDのミニキングをさせてもらったりと、自分としては初めての経験に多くを学ばせていただいた作品でした。応援していただいたみなさまにも何か残せたなら幸いです。

犬爪郎

「そっ、そっかい、みんなでやったほうが早いし、確実なのは」
 魔王信長を討つことに不安を抱く阿野、その情を比奈がほろりつぷやぶ。
 阿野ちゃんには聞いてないんだ……」
 「女、何を！」
 結奈ねえの目的
 「わたしたちが目指すのは、天子さまを中心としたユリトピア！これは目的の義勇軍！」
 うん、結奈にそんな野望があったのか？」
 「うん、わたしは昨日聞いた」
 さあ、みんな行くわ、覚悟をきめてね」

「わふわふわわ、とろで、ユリトピアって……、初めて聞いた！」
 光秀勢の方角を指して本能寺に向かう途程、一刻前は本能寺を取り囲み火を放ち、信長勢の大半を討つことに成功した。
 しかし、ついに信長の旗を見つけ出すことはできなかった。
 そこには歴史文のドラマがあった。



終劇

屋上の百合堂さんオンラインイベント「めさせユリトピア」に寄せて
 文庫・希

早いもので「屋上の百合堂さん」発売より約三年、お手伝いとして、剣崎朝、桐生月代、相原美紀、牧屋聖の両カッパルのアナザールートの一部を担当させていただきました。きまづきした帯です。
 当時私はメイライターの睦月たから氏から、「お前の書いたとだけ、なんか昭和やくよくく懐かしいんだな」なんて美紀が女子校生じゃなくなつて、つかかの質問団地妻みたいになつてんの」月代は古曲教師ではあるけど、百合夜行團の妖怪がらとか言わないうる書面とか買ひ寄せられて、まあ様々に俺の嫌いな感じも凄いなあとか言感つた彼女がいます……
 とかいえ口舌い出はしておき、そういえばあれも百合モノに分類されるよなあ、というところで、少々古いですけど各作理題を紹介させていただきますよ。
 タイトルは「ゆめのかよいた」。作者はおおひやすき。八〇年代末期に発表されました。
 あらすじは、
 「ある片居の町に転校してきた女の子。彼女が通う事になった学校は古い古い木造の校舎で、内はまるで迷路のよう。あつあつ彼女が廊下の片隅で、この校舎に宿つている幽霊の女の子に出会う。転校生を幽霊、それだけがそれなりに秀かされてるやがで……」
 とつたもの。その内容が素晴らしいといつて、舞台本も木造校舎、建て地し建て地しを重ね、園田も正味に引けなくなつたような雰囲気は、どこかじつと木の強い質で陰鬱に染められています。木造の廊下と階段の連なり、木の柵から覗む互屋根の重なり、夏は野暮ない夕く女子のテニール、冬は湯気噴くヤマトアルマスト、と、見た事はないはずなのに、どこか見たような面影が連続し、こんな学校があったら、俺がどっか縛り化するわけの謎みや謎がなくていい。
 とンスラジックな切なさに涙れ死にそうになります。
 またそれを取りきき田舎町、日本の原風景、共同幻想をこれでもかと詰め込んでいる、町景を精密な筆で、屋根のおどり、ひそりこ隠れ寝つけ狙速………そういった古き懐かし風情は僕らには珍物でも、
 今となってはさすがに絵柄は古いですけど、少年雑誌社版はwebサイト「絶版マンガ図書館」で配信され、角川版も電子化されているようですので、興味の方は是非にお購めします。
 ※お絵巻の裏に書かれた人々には多少名が違って見える場合があります。

これからは比奈に首輪を
付けて引きずり回すスタイルに
切り替えていく。

あと骨付き肉でほっぺをひっぱたく
方向で。

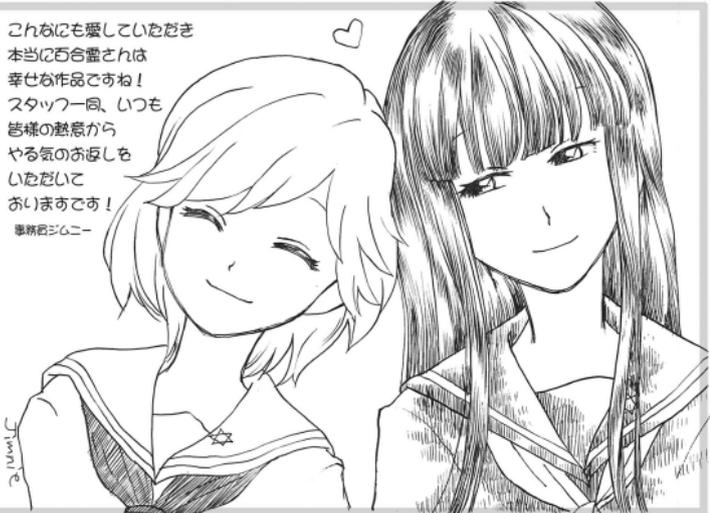
何を言っているか分からねーと思うが
俺も何を言っているのか以下略。



2015.04.19. aina



これなんぼも愛していただき
本当に百合靈さんは
幸せな作品ですね！
スタッフ一同、いつも
皆様の熱意から
やる気のお返しも
いただいて
おりますこと！
事務員ジミニ



祝「めざせユリトピア2」

皆様の応援のおかげで。ドラマCDも完走
することが出来ました！コミックもどうか
よろしくお願いたします！！

アラブの富豪がアニメ化のお誘ってきつけないかなー

屋上の百合靈さん応援
ありがとうございます！！
しきとゆめ



阿野と首七ばかり描いてるので今日は主人公を～



開催おめでとうございます！！

個人的にも大好きなイベントで、長く愛していただい
ても嬉しいです！これからもよろしくお願いたします。
(CG: グラフェル様)

